

PING COLOR CODE JUNIOR CUP 2025 大会規則

<大会規則>

■ 競技の条件

本競技においては、日本ゴルフ協会発行のゴルフ規則と大会規則及びローカルルールを適用する。本書に記載の無い事項や、競技規定に変更もしくは追加がある時は、競技委員会よりホームページ並びに当日のインフォメーションボードへ掲示を行うので必ず参照すること。ゴルフ規則によって別に定められている場合や本書に罰が記載されている場合を除き、本競技の条件とローカルルールの違反の罰は2打とする。

・ 競技委員会の裁定

競技委員会は競技の条件を修正する権限を有し、この委員会の裁定は最終である。また競技委員会は競技中を含めいつでも出場に相応しくないと判断したプレイヤーの参加資格を取り消すことができる。

・ ゴルフ規則

日本ゴルフ協会発行のゴルフ規則及び本競技のローカルルールを適用する。

・ 使用クラブの規格

ストロークを行うときに認められるクラブ（ゴルフ規則

[\(<https://www.jga.or.jp/jga/html/rules/rules.html>\)](https://www.jga.or.jp/jga/html/rules/rules.html) 4.1a (1) 31 ページ参照) この条件の違反の罰は競技失格となる。

・ 使用球の規格

ラウンドのプレーに認められる球（ゴルフ規則 (<https://www.jga.or.jp/jga/html/rules/rules.html>) 4.2a (1) 36 ページ参照) この条件の違反の罰は競技失格となる。

※本競技においては同一ブランド同一タイプの球を使用しなくてもよい。ただし、上記の条件を満たすものとする。(ワンボール条件ではない)

・ ホールとホールの間での練習

競技者はプレーを終えたばかりのホールのグリーン上やその近くではいかなる練習ストロークをしてはならない。これに違反して練習ストロークをした場合、競技者は次のホールで2打罰を加えなければならない。ただし、そのラウンドの最終ホールのときは、競技者はそのホールで罰を受ける。

・ プレーの不当遅延について

前組との間隔を空けないように進行に留意してプレーすること。プレーの不当な遅延については、ペナルティを課すことがある。[ゴルフ規則 (<https://www.jga.or.jp/jga/html/rules/rules.html>) 5.6]

・ 距離計測器の使用について

GPS・レーザー等を使用した距離計測機の使用を許可する。[ゴルフ規則

[\(<https://www.jga.or.jp/jga/html/rules/rules.html>\)](https://www.jga.or.jp/jga/html/rules/rules.html) 4.3a (1)] 2点間の距離だけを計測する事ができる。その他条件（標高変化、風速）を計測機能は使用不可、事前にその機能の不使用設定を行うこと。

・ タイの決定

各カテゴリのスコアにタイが生じた場合は「カウントバック方式」により順位を決定する。プレーオフは行わない。

・競技終了時点

競技委員長の成績発表がなされた時点をもって終了したものとする。

■競技運営に関する規定について

・ 険悪な気象状況による中止等の場合の競技スケジュールについて

競技委員会で決定後、公式掲示板に掲示する。

・ 罰則について

大会期間中（指定練習日も含む）に、故意のスコア不正申告、不正行為など、中学生・小学生としてあるまじき行為のあった選手については、出場資格を失うものとする。また選手において本競技の品位を損なう行為があった場合には、プレー中であっても競技への参加を取り消すものとする。また選手保護者を含む大会観戦者の〈ジャージ、ジーンズ、ビーチサンダル、ハイヒール等々〉ゴルフ場に相応しくない服装はご遠慮願ひ、また帯同保護者等の方が本競技の品位を損なう行為があった場合には即刻ゴルフ場施設からの退場を願ひ、その該当する選手の競技への参加を取り消すことがある。さらに翌年からの出場を断るケースもある。

・ 公式掲示板について

大会期間中のすべての伝達事項はクラブハウス内のインフォメーションボードに掲示する。常に掲示板に目を通し運営スタッフの指示に従うこと。

・ ゴルフ規則プレーヤーズ版および目土袋について

競技中は、各自、最新版のゴルフ規則プレーヤーズ版と目土袋を携帯し、目土を実行すること。

・ 表彰について

- (1) 各カテゴリとも男女別に、上位及びその他順位を表彰する。
- (2) 原則として選手は表彰式に出席すること。

<ローカルルール>

1. アウト・オブバウンズの境界は白杭をもって標示する。
2. 修理地は青杭または、白線をもってその限界を標示する。
3. コース内の全ての池をレッドペナルティーエリアとし、赤杭または、赤線をもってその限界を標示する。
4. 排水溝は動かせない障害物とする。
5. スタートのティーイングエリア周辺及びラウンド中の全ての練習ストロークを禁止する。
6. 電磁誘導カート用の2本のコンクリート軌道は、全幅をもってカート道路とみなし、動かせない障害物としてプレー禁止区域とする。
7. 上記以外は全て日本ゴルフ協会のゴルフ規則による。

<注意事項>

- ・ 本大会を病気そのほかの理由で欠場する場合は、必ず電話（大会事務局 03-6459-2214）をすること。また申し込み、入金後のキャンセルによる参加費の返金は行わない。
- ・ 競技開始前のドライビングレンジ使用について、打球数の制限を設ける。

- ・大会当日は、スタート時刻の1時間前には到着し、大会受付を済ませ、10分前には必ずスタートホールのテント周辺に待機すること。
 - ・シューズの引きずりにより、パッティンググリーンに損傷を与えないよう特に歩行に注意すること。シューズはソフトスパイクのものに限る。
 - ・バンカー内でストロークした時は、バンカーレーキできれいに直すこと。またショットでできたターフ跡のディボットには目土を励行すること。
 - ・競技中に携帯電話の使用は原則禁止とする。(但し、緊急の場合はその限りではない)
 - ・クラブハウス内では大きな声を出したり、他人に迷惑をかけるようなことはしないよう常にゴルフアールとしてのエチケット、マナーを守ること。特に、あいさつ・返事は若者らしく毅然とした態度で行うこと。
 - ・保護者及びギャラリーの方は、選手受付横のギャラリー受付を済ませ、誓約書に署名後、バッジを受け取り常に携帯すること。特に観戦時は、既定の観戦ルールを順守すること。
- ※参加者の顔写真および氏名等を使用する権利は大会事務局に帰属し、次年度以降のHP、出版物に使用することがあります。

スロープレー防止、危険防止について

一般的にプレー時間の目安は9ホールで2時間15分です。これを大幅に超えてしまうと全員がプレーを終えられなくなってしまいます。一人のスロープレーが全員に迷惑をかけることになるので十分に注意してください。以下のことを行うことで、時間の節約だけではなく危険防止にもなります。

- (1) 全員でボールの第1バウンド(行方)を把握してロストボールを防止してください。
- (2) ホールより遠い人から打つことが原則ですが、その人が何らかのトラブル等々で打てないような場合は、安全を間違いなく確保できる方法で「お先に失礼します」と断って先にプレーしてください。
- (3) 目土やバンカーならしは選手に代わって行うことができます。プレー時間を考慮し積極的に手伝ってあげてください。
- (4) スコアチェックはグリーン上ではせず、次のホールへ移動しながら行ってください。
- (5) プレーを行っている選手の前(乗用カート含む)は危険ですので絶対に前へ出ないでください。ミスショット等で思わぬ方向にボールが飛ぶことがありますので十分注意してください。
- (6) プレーの線の球の後方延長線上やその近くにキャディが故意に立つことは違反になりますので注意してください。
- (7) ティーイングエリアでのティーアップ、パッティンググリーン上でのボールマークは選手本人が行うようにして下さい。
- (8) 大会期間中に疑問があった場合は、巡回している競技委員に問い合わせください。

※競技委員会は競技の条件を修正する権限を有し、すべての事柄についてこの委員会の裁定は最終です。また、競技委員会は、競技中を含めいつでも出場に相応しくないと判断したプレーヤー(キャディ含む)の参加資格を取り消すことができます。